

区民のページ

各区からのお知らせや魅力・取り組みなどを紹介します。

※人口は住民基本台帳による数(令和2年12月31日現在)。



北 区

人口：296,383人 面積：450.70km²

北区役所

〒700-8544 北区大供一丁目1-1(市役所本庁舎および分庁舎内)

北区の歴史と文化を巡るウォーキング ～備中足守コースを行います～

昨年12月に実施した、北区の歴史と文化を巡るウォーキング備中高松コースに続き、第2弾の備中足守コースを開催します。

備中高松コースでは、備中高松城水攻めゆかりの史跡や、造山古墳と



▲備中高松コースの様子

その周辺をウォーキングしました。参加した皆さんからは「実際に歩いたからこそ感じられる魅力があった」、「ガイドや専門家の話が興味深く、新しい発見があった」などの感想をいただき、備中高松エリアの魅力を感じてもらうことができました。

第2弾の備中足守コースは、令和3年3月14日に行います。約4時間をかけて、陣屋町足守の町並み、旧足守藩侍屋敷や近水園などを巡るコースです。参加者の定員は20人で、1月26日から募集を開始し、応募多数の場合は抽選で参加者を決定しま

す。皆様のご応募をお待ちしています。



▲近水園内の吟風閣

備中足守コース

- ◆日時 令和3年3月14日(日)
 - ◆定員 20人
 - ◆参加費 1,000円
 - ◆申込先 ㈱リョービツアーズ
- ☎086-201-1150
詳細はHPをご覧ください



中 区

人口：148,027人 面積：51.24km²

中区役所

〒703-8544 中区浜三丁目7-15

学問の神様 ～龍之口八幡宮～

龍之口八幡宮は奈良時代の天平勝宝年間にはお社があったといわれる歴史ある神社で、中区祇園の龍ノ口山国有林地内にあります。

江戸時代、岡山藩主池田家の崇敬を受けたことで寛文元年に本殿が再興新築され、この時から「正八幡大神」と称されるようになりました。

明治以降は「八幡宮」と改称し、明治39年に本殿、拝殿などを改築修理。昭和には社殿の全面改修が行われました。現在見られる社殿は昭和14年4月に竣工したものです。

明治以降は参拝者も増加し、現在

は、小高い山の頂上にある学問の神様として県内外に広く知られ、特に受験シーズンには合格祈願の人々にぎわいます。

龍之口八幡宮への主な参道は、次



▲龍之口八幡宮

の3通りです。①四御神から②龍ノ口グリーンシャワーの森から③段原から(③はかなり険しいです)

車の利用はできませんので、歩いて自然を満喫しながら、参拝してみたいはいかがでしょうか。



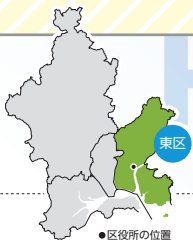
●問い合わせ

龍之口八幡宮社務所
☎086-275-3332

各区役所への電話は、市役所代表番号からおつなぎします。

市役所代表

☎086-803-1000



東区

人口：94,548人 面積：160.53km²

東区役所

〒704-8555 東区西大寺南一丁目2-4

西大寺ファンタジー2021 ～西大寺夢灯籠～

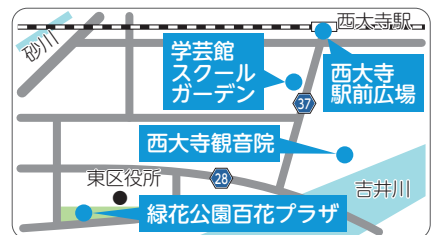
和風のイルミネーションが好評な西大寺ファンタジーでは、今年も西大寺地域を明るく照らすために、JR西大寺駅前広場などが過去最大の5万5千球のLEDできらびやかにライトアップされます。

見どころの一つは、広場中央のカラフルな灯籠です。地元小学生が絵付けした個性豊かな灯籠は、見るだけで楽しい気持ちになります。

また、地元の幼稚園児や中学・高校生などが描いた扇や、立体的な和傘のイルミネーションなどが和の落ち着いた雰囲気を醸し出します。

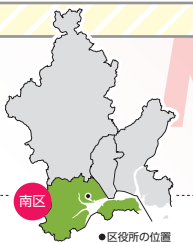
今年は、岡山学芸館スクールガーデンに、藤棚やホテルをイメージしたイルミネーションも新登場します。他にも、西大寺観音院や百花プラザで開催しています。

2月1日から28日の期間中、午後10時まで点灯していますのでぜひお越しください。



●問い合わせ

西大寺ファンタジー実行委員会
(東区役所総務・地域振興課内)
☎086-944-5038



南区

人口：169,197人 面積：127.48km²

南区役所

〒702-8544 南区浦安南町495-5

すごいぞ！スカイアームΣ（シグマ） ～南消防署が誇る県内唯一のはしご車～

今回ご紹介するのは、南消防署に配備されている「スカイアームΣ（シグマ）」を搭載したはしご車です。

平成29年3月に配備され、これまでに市内23件の災害現場に出勤し、活躍してきました。

スカイアームΣの最大の特長は、

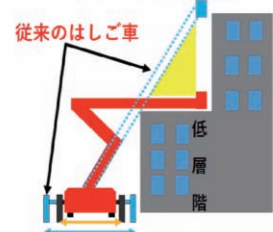


通常のまますぐに伸びるはしご車とは違い、「Σ」の形に伸び縮みすることです。この形状のおかげで、高所の障害物を避けながら目的の場所へ近づくことができます。

また、車体を安定させるためのジャッキの張り出し幅が、通常のはしご車の半分で済むことから、狭い場所での消火活動や救助活動にも大活躍します。

スカイアームΣ搭載のはしご車は、県内で唯一南消防署だけに配備されています。この特別なはしご車が皆さんの身近で活躍していることを、

Σ（シグマ）型の特徴



ぜひ知っていただきたいと思います。

南消防署では、さまざまな防火・防災に関する情報をHPに掲載しています。大人にも子どもにも人気の読み物「消し太の大冒険」の連載も、ぜひご覧ください。

●問い合わせ

南消防署
☎086-262-0119

